

松井知事さん

いのちのリストラ やめてください

救命救急医療への 府の責任を投げ捨てる 大阪府財政構造改革プラン

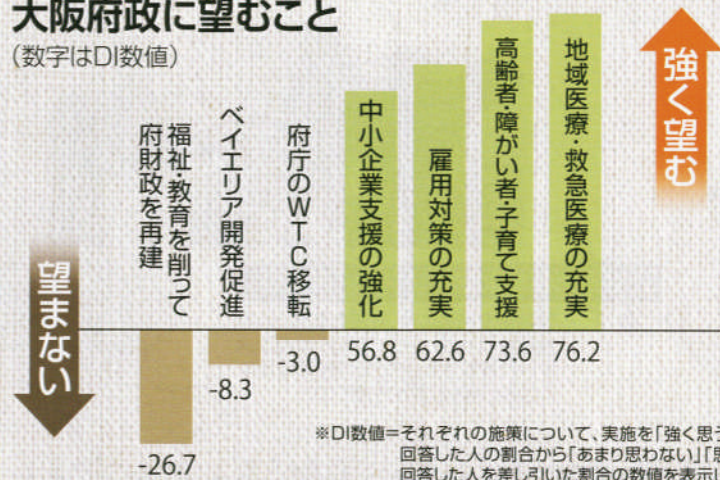
- ・千里救命救急センターへの大阪府の補助金を廃止する
- ・泉州救命救急センターを独立行政法人化して、泉佐野市の地方独立行政法人りんくう総合医療センター(旧泉佐野市立病院)に移管する
- ・中河内救命救急センターの運営形態を検討する

府民が大阪府政に望むトップは

「医療の充実」 (大阪自治労連が実施した府民アンケートより)

大阪府政に望むこと

(数字はDI数値)



※DI数値=それぞれの施策について、実施を「強く思う」「思う」と回答した人の割合から「あまり思わない」「思わない」と回答した人を差し引いた割合の数値を表示しています。

救命救急医療は、大阪府保健医療計画にある大阪府が責任を持つ事業です。いま、大阪府がすすめる救命救急センターへの補助金の削減や地元医療機関への移管・統合は、府の責任放棄です。救命救急センターは「いのちの最後の砦」です。府が府民のいのちに責任をもつ大阪をつくりましょう。



大阪医療問題連絡会

「いのちを大切にする大阪」をめざして、民間医療従事者や自治体病院職員、地域の労働組合や民間医療機関で結成しています。

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2(全大阪労働組合総連合内) TEL 06(6353)6421